

# 2019年度(令和元年度)「自ら考え学ぶ授業づくり」アクションプラン

〈学校用〉

校番(38)番 福山市立多治米小学校

## 1 育成する力(21世紀型“スキル&倫理観”)

育成する21世紀型“スキル&倫理観”	問題解決力 <input type="checkbox"/>	コミュニケーション力 <input type="checkbox"/>	協調性 <input type="checkbox"/>	主体性 <input type="checkbox"/> ・チャレンジ精神 <input type="checkbox"/>
めざす子ども像(21世紀型“スキル&倫理観”を身に付けた児童生徒の姿)	自ら課題を発見し、生活体験や既習事項、収集した情報などを根拠にして課題を解決しようとしている。	自分の考えを、根拠をもって友達に伝えたり、友達の考えと比較しながら聞いたりして、さらによりよい考えを創り出している。	自分と他者のつながりについて考え、お互いのよさを認め合いながら、自分の役割に責任をもって行動している。	より高い目標をたて、自ら目標に向かって努力し、自己達成できる。

## 2 授業の現状

- 「主体的な学び」の創造を目指して、授業改善をしようとしている。
- 児童の学習意欲をかきたてるような授業改善ができていない。
- 指示を待つ児童が多く、相手に伝わる説明力をつけきることができていない。

転換

## 3 めざす授業の姿

「自分の考えをもち、多様な関わり合いの中で自己表現し、課題解決をしていく授業」

## 4 めざす授業に向けた取組の具体

4月からの取組	8月末の状況	9月からの取組	12月末の状況	1月からの取組	2月末の状況
①「学びを深める3つのポイント」の確実な実施による授業改善を図る。 ②月1回以上、教科・学年の枠をこえたカリキュラムの進捗状況について話し合い、実践したあとに振り返るPDCAサイクルを機能させる。	①「学びを深める3つのポイント」でも、特に導入や操作活動を工夫することで、児童の自ら学ぶ姿が見られた。 ②研修日に各自が取り組む目標を考え、実践後に交流し、次の研修日までの目標を考えるというサイクルを実施した。	①各学年で単元計画を立て、児童が主体的に学ぶ姿の見える授業づくりに取り組む。 ②研修で各自の取り組みの交流や振り返りを行う時間を設定する。	①児童が主体的に学ぶ姿をイメージした単元計画を作成することで、ねらいを明確にして授業することができた。 ②研究授業の事前・事後に「子どもが学ぶ」ということについて協議する中で、めざす児童像・授業像を共有することができつつある。	①1時間の授業や単元計画の中に、児童が学習について振り返ったり、まとめた時間を確保し、一人ひとりの学びを大切にす。 ②引き続き研修で各自の取り組みの交流や振り返りを行う時間を設定する。	①毎時間課題や振り返りを行うことが必要なのは、児童の思考に合わせて必要な場面で行うなど、「子ども主体の学び」の共通認識ももてた。 ②「子ども主体の学び」の実現に向けて、研究授業や研修の際には意見を交流し、深めることができた。

## 5 取組の結果等

数値は2019年(R1年)調査等の状況

全国学力・学習状況調査(%) 〈児童生徒質問紙調査〉(%) (肯定的評価)

国語	65(-1)	自分にはよいところがある	76.5
		先生はよいところを認めてくれる	98.5
算数	66(-2)	将来の夢や目標を持っている	76.5
		人の役に立つ人間になりたい	95.6

( )は県平均との差

「基礎・基本」定着状況調査 〈児童生徒質問紙調査〉(%) (肯定的評価)

学校へ行くのは楽しい	92.5
「やりなさい」と言われなくても、自分から進んで勉強をしている	82.1
授業では、課題について、「なぜだろう」「やってみよう」と思う	89.6
授業では、友だちと話し合うなどし、考えを深めたり広げたりしている	88.1

暴力行為発生率・不登校児童出現率 (%) (2)月末現在

暴力行為	0.0	不登校	0.8
------	-----	-----	-----

体力づくり改善計画【広島県体力・運動能力調査から】

県平均以上項目数	前回目標値に対する結果	重点課題	改善する取組内容・方法
(男子) 29/48	・全国平均以上の項目を65%以上にするという目標に対し、55.2%の結果であった。	【男子】ボール投げ 長座体前屈	・授業、家庭学習で、改善を促す運動を継続して行う。 ・体力づくり通信を発行し、課題種目の取り組みを伝える。 ・楽しんで外遊びをする児童を育てるために、スポーツボスを用意したり、休憩時間に体育館を開放したりした。
(女子) 24/48		【女子】ボール投げ 長座体前屈 反復横跳び	
目標値	・全国平均以上の項目を65%以上にする。 ・アンケートで「楽しんで外遊びができる」の肯定的評価を80%以上にする。		

福山100NEN教育アンケート[対象:授業者](%)

質問項目	当てはまる	当てはまらない
仕事にやりがいを感じている	95.2	4.8
仕事に充実感がある	85	15

児童生徒アンケート(%) (12)月実施

質問項目	当てはまる	当てはまらない
授業で考えることが面白い	91.2	8.8
自分の考えは、認められている	84.5	15.5